

新型コロナウイルス感染等防止対策

競技会開催時の当クラブの対応について 6月24日時点

モータースポーツクラブ エゾ

本記載事項は、現時点で当クラブが独自で、検討しているものが含まれます。また、記載内容は、新型コロナウイルスに関して、医学的にわからない部分もあるため、新しい知見等が出た場合、変更になる場合があります。

□感染等

- ・当クラブでも新型コロナウイルスの恐怖を感じております。ここでの恐怖は、感染することもそうですが、他の病気・事故と違い、現状では明確に感染防止・治療法が確立されておらず、知らないこと・わからないことが多いため、慎重になっております。(本ウイルスより、致死率が高いウイルス等がございますが、予防方法、治療方法が確立しているものは、皆さんも今回の恐怖感とは違うと思います。)
- ・人は汚染源ワーストワン、飛沫感染、もしくは、ウイルスが含まれる飛沫がついている物に触れることで、人の粘膜等より侵入し感染する。
- ・感染者でも、自覚症状の無い方、軽微で終わる方もいる。感染予防ワクチン、治療薬が開発途中である。また、試行錯誤状況であり、明確に確立した、予防方法、治療方法が、見つかっていない。

□当クラブの感染防止に向けた基本的な考え方

- ・感染防止のため、人の飛沫に関して、接触しないように、非接触で出来るよう対策を行う。
- ・コンパクトな大会とするため、一般ギャラリー等来場は、ご遠慮ください。一般駐車場はございません。大会使用エリアには、関係者以外立ち入ることはできません。

□大会運営側スタッフ装備品・使用備品(予定備品を含みます)

- ・エタノール 60%～80%の消毒液、次亜塩素酸系消毒液・石けん(中性洗剤を含む)
(中性洗剤でも死滅はしませんが、手洗い時など、ウイルスを洗い流すことが可能と確認済み)
- ・オゾン発生装置、紫外線 UV 殺菌機 等
- ・マスク、フェイスシールド、マウスシールド、ビニール手袋、非接触式体温計
- ・ショップタオル・使い捨て容器・コップ 等 (複数が触れるドアノブ等は、ウイルスの死滅する速度が速い、紙製品(ショップタオル等)でカバーを行います。)

□競技会開催時

1. 競技会当日

- ・ コンパクトな大会とするため、一般ギャラリー等来場は、ご遠慮ください。一般駐車場はございません。大会使用エリアには、関係者以外立ち入ることはできません。
- ・ 大会関係者を含め、当日会場にいる全員は当日掲示・配布を行うQRコードで「北海道庁の北海道コロナ通知システム」に登録を行う。(協力依頼で必須ではありません。また、本情報は、当クラブで管理しておりません。)
- ・ サービス関係者も最小限の人員でお願い申し上げます。
- ・ 自分の飛沫、他の方からの飛沫感染防止のため、マスク、フェイスシールド、マウスシールド、使い捨てビニール手袋の着用等の協力をお願いします。
- ・ 少しでも密集な空間を減らすため、公式通知、非公式通知等掲示板の張り出し内容は当日指定する Web サイトにも掲載します。
- ・ 対面のやりとりを減らすため、HQ ホットラインの電話を本部に開設します。番号は、当日連絡します。
- ・ 開会式、閉会式、ブリーフィングは当日行いません。必要情報は、公式掲示板に貼りだし、Web 等で閲覧可能にします。
- ・ 表彰式は、各クラス単位で行い、全クラス集合の表彰式は行いません。各クラス写真撮影後、賞状、副賞等は、テーブル等に置きますので、各自持ち帰りをお願いします。基本、屋外で実施します。(雨天時は屋内)

2. 参加確認

- ・ 当日は、主催者より、検温・問診を行います。高熱がある場合等、参加を認めません。
- ・ 参加確認は、当日、主催者が指示する QR 等で Web にアクセスし、確認事項の記入を行う。(JMRC 北海道作成管理の参加確認システムを利用予定。クラス関係なく全選手)
なお、クルーによりスマホ等による対応が難しい場合は通常受付による。
- ・ 配付資料は、車輛ゼッケンごとに封筒配布するので、自分の資料封筒を持ち帰り、当日原本提出者は原本を所定の場所に置く。

3. 車検等

- ・ 通常通り、サービスパーク内で、車検員が出向き、チェックを行います。このとき、極力、車輛・安全装備等に触れずに目視で行いますが、最低限、緩み等チェックの場合、マスク、フェイスシールド、ビニール手袋等を着用し行います。
- ・ 原本チェックのため、車検証、自賠責証、ドラ・コドラの運転免許証、JAF ライセンス、互助会カードの証明を当日所持していることを確認するため、ダッシュボード上に、置いてください。極力触れない形で、確認を行います。
- ・ 車検後は、必要に応じて、消毒・殺菌を各自が用意する消毒液等で行ってください。
- ・ サービスパークは 3 密を避けるため、1 競技車両の区画を大きく設定(1 区画、幅 7.5m×奥行き 5.0m 予定)しています。有効に活用し、密にならないよう配慮をお願いします。

4. 競技開催中

- リエゾン区間など、移動中は、窓を開ける、空調を外気導入にするなど、換気を行ってください。
- SS スタート時からストップまでは、運転席、助手席の窓は、通常通り全閉としてください。
- タイムカードは1枚物を使用します。今回はすべて選手に、ご記入頂きます。複数のオフィシャルが触れないなど、車両窓越しで、オフィシャルが提示する小型ホワイトボードなどを見て転記してもらい、オフィシャルと選手で、窓越しに相互確認を行います。(JAF 承認後、公式通知で詳細連絡致します。)
- TC については、通常オフィシャルがタイムカードを受け取った時間を記入ですが、予定時間になり、選手から、ハンドサイン等の申告があった時間をオフィシャルと選手で相互確認し、チェックイン時間とします。暫定スタート時間を通知し、タイムカードは選手に記入頂きます。(JAF 承認後、公式通知で詳細連絡致します。)
- 反則・ペナルティ・タイム相違等の確認が必要な場合、基本は電話等で、大会本部とやりとりを行います。

5.大会中止判断(延期は行いません)

- 社会状況が変化し、当該地域、石狩市役所と協議し、自粛要請が出た場合、延期ではなく中止とします。2020年の後半の日程では各種競技会が詰まっており、調整が難しいと考えております。